

農地面積・農業従事者・農家戸数等の目標値設定

1 農地面積の目標値設定

農地面積の推移

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
農地面積	163.0	159.0	155.0	152.2	148.5	146.5	143.7	140.3	137.3	134.3	132.4
増減率(%)		-2.50	-2.47	-1.80	-2.42	-1.37	-1.93	-2.38	-2.13	-2.17	-1.43

平均 -2.06

多くの生産緑地が指定から30年を迎えるなかで、農業振興施策の展開により農地の減少を現在程度に食い止めるとの想定から、直近10年の増減率の平均で農地面積の目標を設定する。

増減率-2.06%で8年後の農地面積を試算

	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
農地面積	132.4	129.7	127.0	124.4	121.8	119.3	116.8	114.4	112.1
増減率(%)		-2.06	-2.06	-2.06	-2.06	-2.06	-2.06	-2.06	-2.06

2 農業従事者数の目標値設定

【手順】

- ①平成26年から令和3年にかけての10歳区分ごとの従事者数の置換率を求める。
- ②令和3年の10歳区分ごとの従事者数に①で求めた置換率を乗じて8年後の従事者数を推計する。
- ③その他条件
 - ・19歳以下及び90歳以上の誤差については勘案しないこととする。
 - ・10歳区分内の年齢分布の偏りは勘案しないこととする。
 - ・29歳以下については、8年後においても令和3年と同数が確保される想定とする。
 - ・年齢不明の人数については、令和3年度と同様に全体数の1.5%に設定する。

【推計値算出】

実績		29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明	合計
H26		28	60	115	179	246	229	184	15	1,020
		↓	↓	↓	↓	↓	↓			
	置換率	1.43617	1.34641	1.10283	1.00452	0.89249	0.82135			
		↓	↓	↓	↓	↓	↓			
実績		29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明	合計
R3		26	54	103	148	200	215	177	14	937
		↓	↓	↓	↓	↓	↓			
	置換率	1.43617	1.34641	1.10283	1.00452	0.89249	0.82135			
		↓	↓	↓	↓	↓	↓			
推計		29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明	合計
R11		26	45	86	124	159	170	12		803

※置換率とR11年度の推計値の算出例

実績	29歳以下	30～39歳
H26	a	b
R3	c	d

- ①上記の場合のH26の20代から7年後となるR3の30代への置換率

$$= (a \times 0.7 + b \times 0.3) / d$$
- ②上記の場合のR11（8年後）の30代の推計値

$$= (c \times 0.8 + d \times 0.2) \times \text{【①で求めた置換率】}$$

3 農家戸数の目標値設定

①農業従事者数の推計値：803人

②令和3年度の1世体当たりの平均従事者数：2.247人

以上の条件から、次のとおり算出

【農家戸数の目標値】 = ①÷②

≒ 357戸 (小数点以下を四捨五入)

4 中心的な担い手となる農家戸数の目標値設定

①第7次総合計画における認定農業者等の目標人数：140人 ※策定作業中

②令和3年度の認定農業者等の共同申請者数の平均：1.985人

以上の条件から、次のとおり算出

【中心的な担い手となる農家戸数の目標値】 = ①÷②

≒ 71戸 (小数点以下を四捨五入)